

## 平成29年度全国学力・学習状況調査結果について

1 実施日 平成29年 4月18日(火)

2 調査対象 第6学年児童 6名

### 3 調査内容

(1) 教科に関する調査(国語A、国語B 算数A、算数B)

Aは主として「知識」に関する問題、Bは主として「活用(知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力)」に関する問題です。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

### 4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語A(主として知識に関する問題)、国語B(主として活用に関する問題)は、おおむね全国平均と同程度でした。

算数A(主として知識に関する問題)は、全国平均を上回りました。算数B(主として活用に関する問題)は、おおむね全国平均と同程度でした。

(2) 児童質問紙調査

◎これまでの成果が見られた項目

- 将来の夢や目標を持っていますか      ○家の手伝いをしていますか。
- 学校に行くのは楽しいですか。      ○学校で好きな授業がありますか
- 算数の勉強は大切だとおもいますか。 ○読書は好きですか

△これからの課題となる項目

- 家で、授業の予習や復習をしていますか。      ●授業時間以外の読書をしていますか。

### 5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では、昨年度より改善傾向にあります。そこで、引き続き本校では今後、次の3点について重点的に取り組んでいきます。

- ・少人数のよさを生かし、個に応じた指導で「わかる・できる」が実感できる授業の実施
- ・問題解決的な学習や体験活動を通して、自主的に学習する態度や探求心や満足感を持たせる指導の工夫
- ・進んで自分の考えを伝え合うことで、さらに考えを明確にし、表現力の育成に重点を置いた言語活動の充実

### 6 保護者・地域の皆様へ

児童の学習環境・生活環境づくりについて、次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

○家庭学習について

- ・家庭学習時間の確保      ・自主学習の奨励と称賛

○読書について

- ・家庭で読書する習慣作り      ・新聞を読み、社会的な話題を話し合うことの習慣化

○地域行事等への参加

- ・地域の人とふれあいの場への積極的な参加      ・ボランティア活動、体験活動への参加の推奨